

2016年度第3回 NGO-JICA 協議会

ダイジェスト版議事録

日時：2016年12月15日（木）14:30－17:50
件名：2016年度第3回 NGO－JICA 協議会
出席者：出席者リストの通り

標記会議を実施したところ、概要以下のとおり。なお、逐語録は追って JICA サイトにて公開予定。

【協議の趣旨】

● 協議事項

1) 地方創生/地域活性化について

1.1 草の根技術協力事業（地域活性化枠）の学びから

静岡県・天竜厚生会（静岡県）・シャンティ国際ボランティア会が共同で、カンボジアにおいて草の根技術協力事業として実施している、幼児教育の質改善事業について、本プロジェクトに従事している天竜厚生会の保育士から説明があり、地方活性化事業からの学びについて意見交換がされた。

1.2 JICA ボランティアの活用/青年海外協力協会（JOCA）の地域活性化の取り組み

JICA 青年海外協力隊事務局より、JICA ボランティアの活用として、グローバル協力隊についての趣旨や目的、実施内容や選考状況についての報告があり、併せて、青年海外協力協会（JOCA）より青年海外協力隊経験者による地域活性化の取り組み事例の説明がされた。

2) SDGs の取り組みについて

2.1 JICA の SDGs に向けた取り組み方針

JICA 企画部より、SDGs に係る JICA の取り組み等についてとして、今年度策定された SDGs ポジションペーパーが紹介され、JICA の協力の 3 本柱や各ゴールの捉え方について説明があった。併せて、取り組み事例や SDGs 達成に向けた NGO-JICA の連携の可能性について言及があった。

2.2 国際協力 NGO センター（JANIC）の取り組み

国際協力 NGO センター（JANIC）より、NGO による「基本尺度」および「共通言語」としての SDGs 活用に向けた JANIC の取り組みと題し、同団体が立ち上げた NGO 向けの SDGs 推進プロジェクトについての説明があった。

● 報告事項

1) 安全管理について

1.1 NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）

NGO の安全管理能力強化に関する取り組みの進捗報告として、NGO 安全管理イニシアティブ

別添：協議会配布資料

(JaNISS) の枠組み作りや日本の NGO の安全管理基準の策定状況、eCentre と協力した安全管理者向け研修の開催、また、地方のネットワーク NGO との協力関係構築と人道支援の安全管理に関するアドボカシー活動について説明があった。

1.2 JICA の安全管理

JICA 安全管理部・国内事業部より、安全管理体制や対策内容、緊急事態への対応や安全対策の強化について、具体例を交えて説明がされ、今後実施される JICA 安全対策研修・訓練についての紹介があった。

2) ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化促進タスクフォースについて

今年度の年間テーマである、ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化促進について、第 3 回会合の概要について報告があり、本 TF の目的やこれまでの経緯について、意見交換をした。

3) 開発教育推進のためのタスクフォースについて

今年度の年間テーマである、開発教育の推進について、第 2 回会合の概要についての報告があり、タスクフォースで実施されたアンケート結果について説明があった。

4) SATREPS における NGO-JICA の連携について

前年度第 4 回協議会において、科学技術協力の活用に関心を示した NGO に対し、JICA 国際科学技術協力室が SATREPS 事業の詳細を改めて説明し、実際に共同研究を実施している研究者との面談の機会を提供した旨、進捗報告として言及があった。

5) NGO 等活動支援事業について

NGO 等支援事業について、JICA 企画型プログラムである事業マネジメント研修の実施について、また、昨年度、本協議会の重点テーマとして協議され、改訂された NGO 等提案型プログラムの 2016 年度の採択案件について報告があった。

6) 世界の人びとのための JICA 基金について

2016 年度活用事業報告採択案件が紹介され、今後の報告性として実施サイクルの変更がある旨説明があった。

7) 活動の質向上に向けた NGO の取組みについて

JANIC より、「支援の質とアカウンタビリティ向上ネットワーク (J-QAN)」で実施している、人道&緊急支援の国際基準トレーニングの今後の予定についてと、本トレーニングの実施希望があれば、講師派遣が可能な旨紹介があった。

以上